平成24年3月期
決算短信補足説明資料

CUBE SYSTEM
株式会社キューブシステム

平成24年4月27日

平成24年3月期決算　業績概況（連結）

CUBE SYSTEM

【目次】

Ⅰ.	連結財務諸表	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
Ⅱ.	主要な経営指標の推移	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
Ⅲ.	品目・業種別状況	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
Ⅳ.	主要顧客別売上高推移	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
Ⅴ.	経営トピックス	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
Ⅵ.	通期業績見通し	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18

Ⅰ－1．連結損益計算書　概要

連結業績　売上高・利益ともに減少

- ◆ 製造業向けシステムインテグレーション・サービスの売上減
- ◆ 金融業向けプロフェッショナル・サービスの売上減

	23/3	24/3	増減	前期比増減率
売上高	9,165	8,431	△734	△8.0%
営業利益	662	523	△138	△20.9%
営業利益率	7.2%	6.2%		
経常利益	671	533	△138	△20.6%
経常利益率	7.3%	6.3%		
当期純利益	208	117	△90	△43.4%
当期純利益率	2.3%	1.4%		

（ 単位：百万円 ）

Ⅰ-1. 連結損益計算書　概要

(単位:百万円)

区分＼期別	20/3	21/3	22/3	23/3	24/3	前期比増減率
売上高	8,109	8,506	8,705	9,165	8,431	△8.0%
売上原価	6,627	7,001	7,252	7,637	7,127	△6.7%
売上総利益	1,481 (18.3%)	1,505 (17.7%)	1,453 (16.7%)	1,528 (16.7%)	1,304 (15.5%)	△14.7%
販売費及び一般管理費	836	853	816	866	780	△9.9%
営業利益	644 (8.0%)	651 (7.7%)	636 (7.3%)	662 (7.2%)	523 (6.2%)	△20.9%
経常利益	642 (7.9%)	597 (7.0%)	660 (7.6%)	671 (7.3%)	533 (6.3%)	△20.6%
当期純利益	342 (4.2%)	307 (3.6%)	348 (4.0%)	208 (2.3%)	117 (1.4%)	△43.4%

※　括弧内の数字は売上高に対する各々の利益率を表しております。

要因分析

[売上高]　主要業種におけるIT投資抑制の影響を受け大幅減収

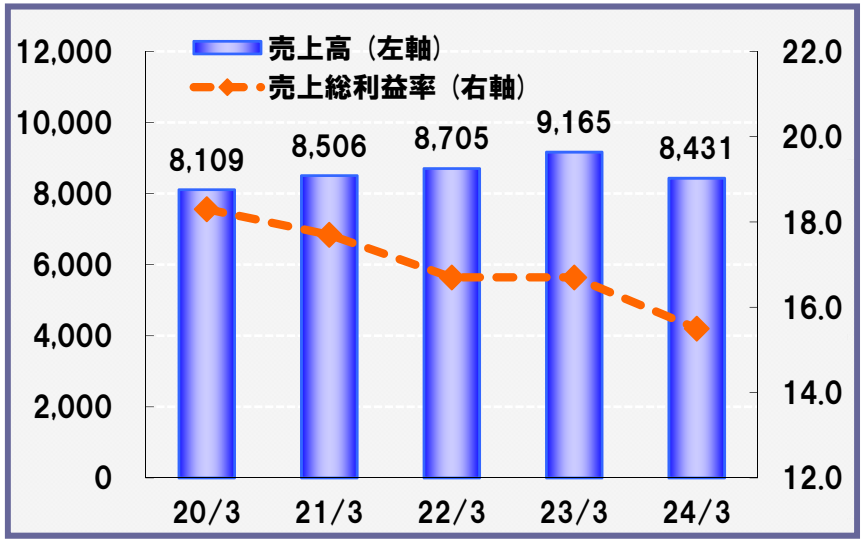
[売上総利益]　非稼働工数増加により前期比減少

[当期純利益]　繰延税金資産の一部取崩しによる法人税等調整額増加

Ⅰ-1. 連結損益計算書　概要

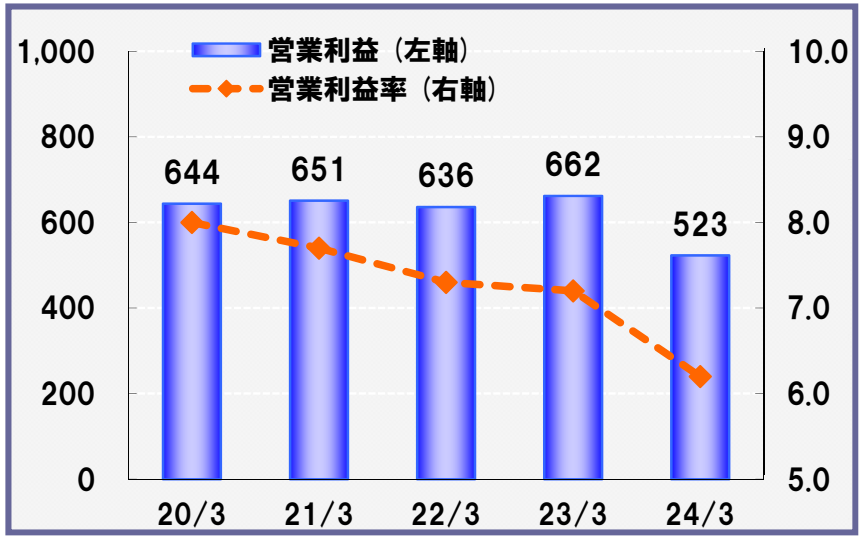
■ 売上高

（単位:百万円，%）



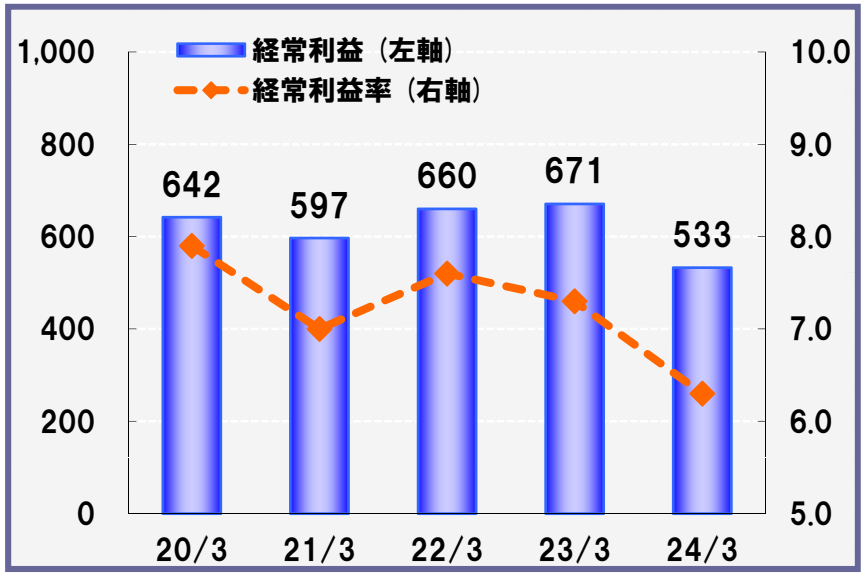
■ 営業利益

（単位:百万円，%）



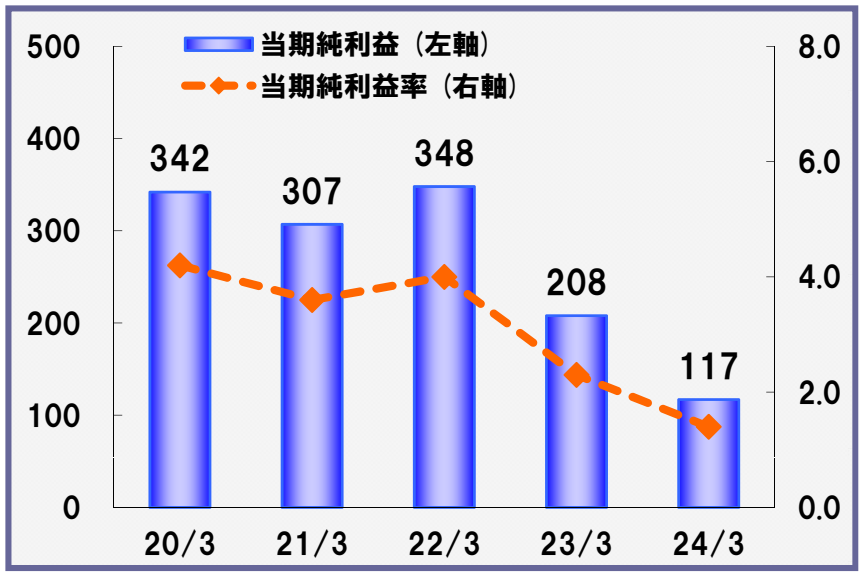
■ 経常利益

（単位:百万円，%）



■ 当期純利益

（単位:百万円，%）



Ⅰ-2. 連結貸借対照表（資産の部）概要

（単位:百万円）

区分＼期別	23/3	24/3	増減
流動資産	4,687	4,615	△ 71
現金及び預金	2,545	2,525	△ 20
売掛金	1,538	1,559	＋ 20
有価証券	350	300	△ 50
その他	252	230	△ 21
固定資産	993	832	△ 160
有形固定資産	101	99	△ 2
無形固定資産	3	3	△ 0
投資その他の資産	888	729	△ 158
資産合計	5,680	5,448	△ 232

● 要因分析

［ 固定資産 ］
繰延税金資産の取崩し137百万円による投資その他の資産の減少(前期比増減△ 168百万円)

Ⅰ-2. 連結貸借対照表（負債純資産の部）概要

（単位:百万円）

	23/3	24/3	増減
流動負債	1,325	1,168	△ 156
買掛金	397	415	＋ 17
短期借入金	280	280	－
その他	647	473	△ 174
固定負債	424	359	△ 65
負債合計	1,750	1,527	△ 222
株主資本	3,904	3,897	△ 7
その他の包括利益累計額	6	5	△ 1
少数株主持分	18	17	△ 1
純資産合計	3,930	3,920	△ 10
負債純資産合計	5,680	5,448	△ 232

● 要因分析

［ 流動負債 ］
利益減少による未払法人税等の減少(前期比増減△ 97百万円)

Ⅰ-3. 連結キャッシュ・フロー計算書　概要

(単位:百万円)

区分＼期別	23/3	24/3
営業活動によるキャッシュ・フロー	622	101
投資活動によるキャッシュ・フロー	309	54
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 173	△ 125
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1	△ 0
現金及び現金同等物の増減額	757	29
現金及び現金同等物の期首残高	1,618	2,375
現金及び現金同等物の当期末残高	2,375	2,405

要因分析

[　営業活動によるキャッシュ・フロー　]
税金等調整前当期純利益の計上額516百万円による資金増加及び未払法人税等の支払307百万円による資金減少

[　投資活動によるキャッシュ・フロー　]
有価証券の償還による収入250百万円及び有価証券の取得による支出200百万円による資金増加

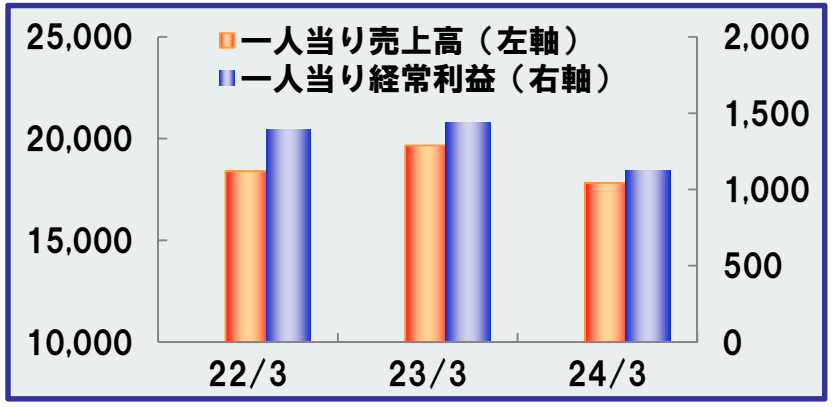
[　財務活動によるキャッシュ・フロー　]
配当金の支払額125百万円による資金減少

Ⅱ. 主要な経営指標の推移

（注）　一人当り売上高・一人当たり経常利益には海外子会社の従業員数を含んでおりません。

■ 一人当り売上高・経常利益

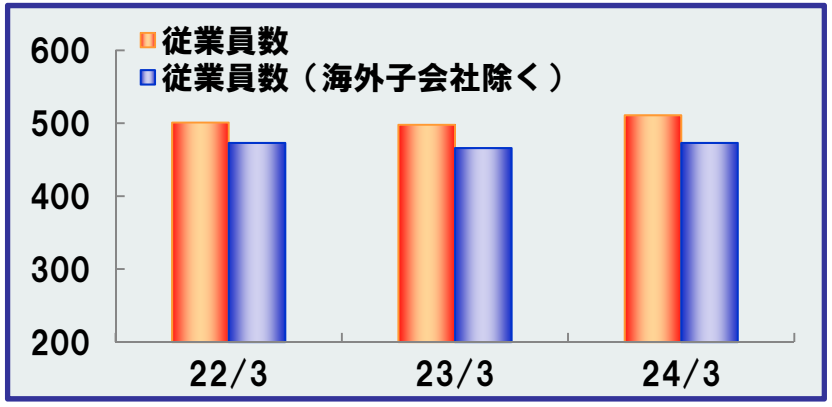
（単位:千円 ）



	22/3	23/3	24/3
一人当り売上高	18,405	19,669	17,825
一人当り経常利益	1,395	1,442	1,127

■ 従業員数推移

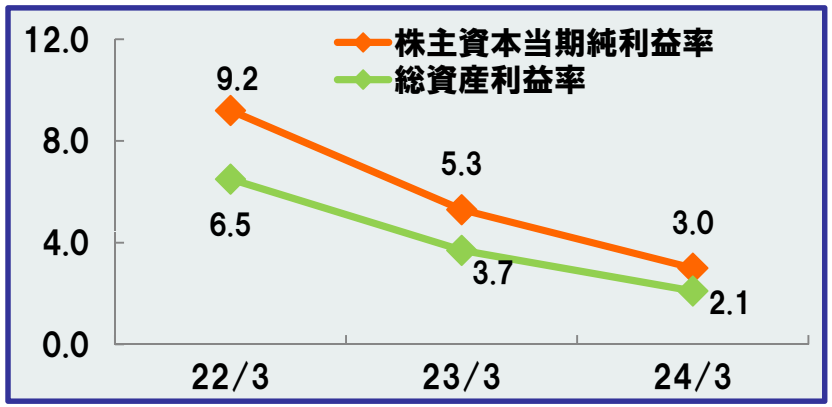
（単位:人 ）



	22/3	23/3	24/3
従業員数	501	498	511
従業員数(海外子会社除く)	473	466	473

■ 株主資本当期純利益率・総資産利益率

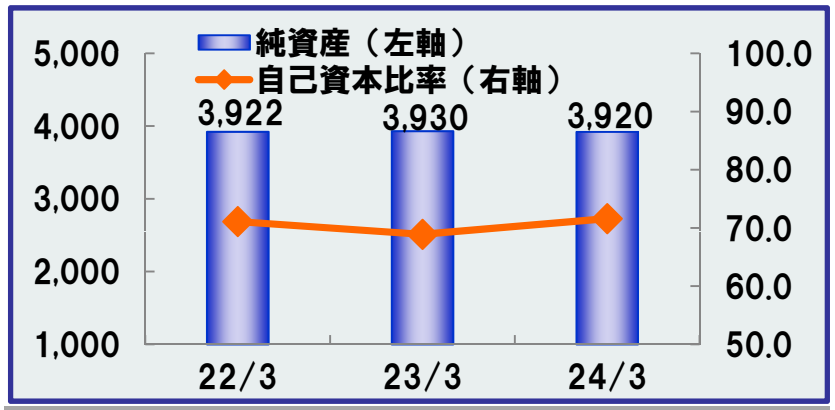
（単位:%）



	22/3	23/3	24/3
株主資本当期純利益率	9.2	5.3	3.0
総資産利益率	6.5	3.7	2.1

■ 自己資本比率

（単位:百万円，%）



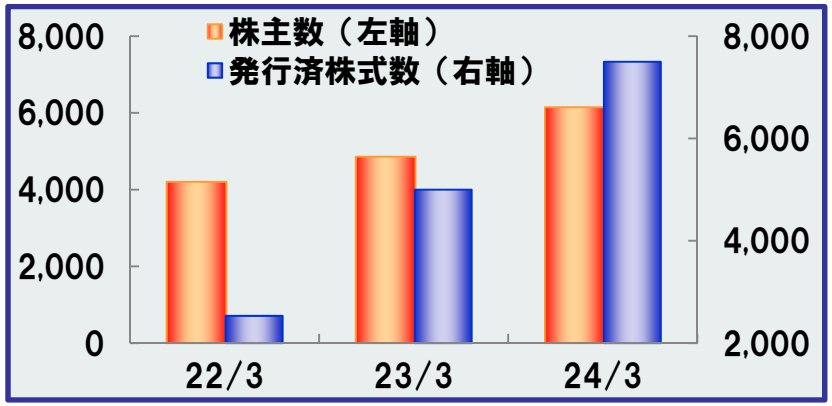
	22/3	23/3	24/3
純資産(百万円)	3,922	3,930	3,920
自己資本比率(%)	71.1	68.9	71.6

Ⅱ. 主要な経営指標の推移

（注）・発行済株式数には自己株式は含まれておりません。
・株式指標は平成23年3月期および平成24年3月期の株式分割に伴い今期を基準として過去2ヵ年を遡及しております。

■ 株主数・発行済株式数

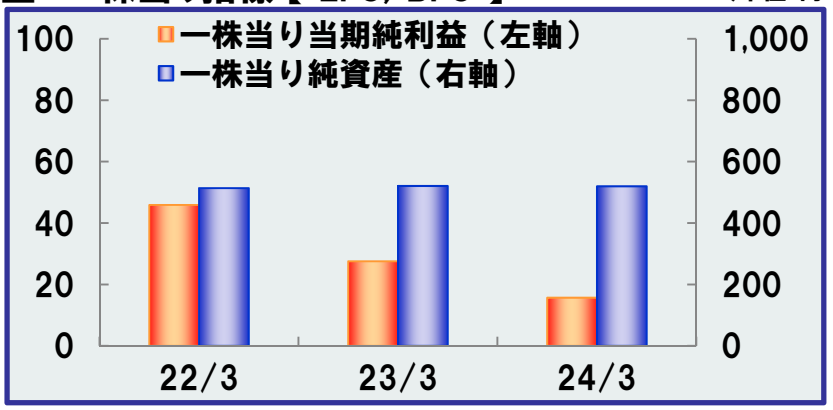
（単位：人，千株）



	22/3	23/3	24/3
株主数(人)	4,205	4,860	6,148
発行済株式数(千株)	2,533	5,000	7,500

■ 一株当り指標【 EPS, BPS 】

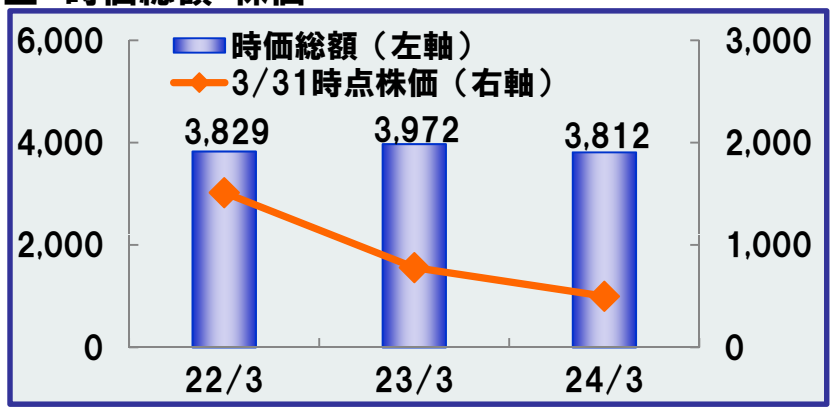
（単位：円 ）



	22/3	23/3	24/3
一株当り当期純利益	45.91	27.57	15.70
一株当り純資産	514	521	520

■ 時価総額・株価

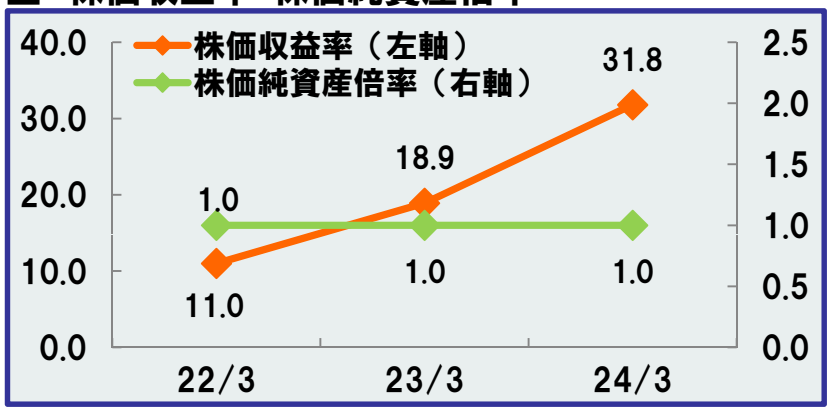
（単位：百万円，円）



	22/3	23/3	24/3
時価総額(百万円)	3,829	3,972	3,812
株価(円)	1,512	780	499

■ 株価収益率・株価純資産倍率

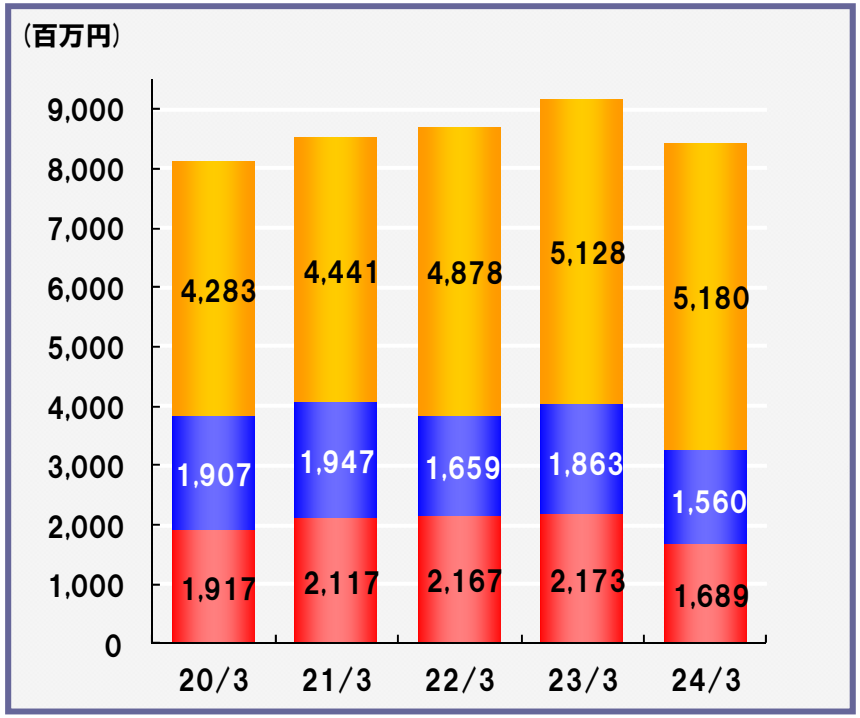
（単位：倍）



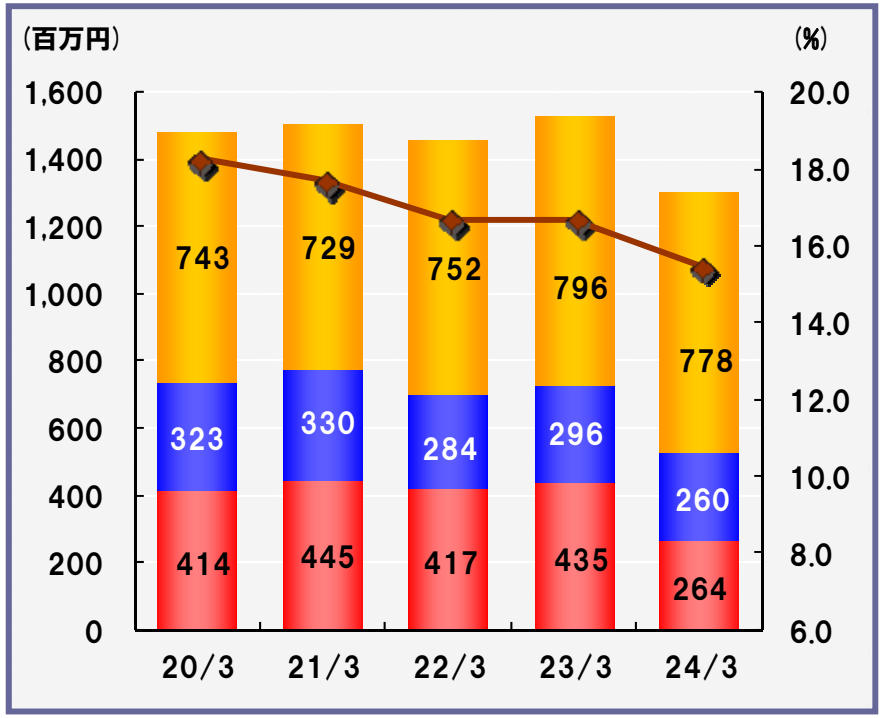
	22/3	23/3	24/3
株価収益率	11.0	18.9	31.8
株価純資産倍率	1.0	1.0	1.0

Ⅲ. 品目・業種別状況

■ 品目(サービス)別売上高推移



■ 品目(サービス)別売上総利益推移



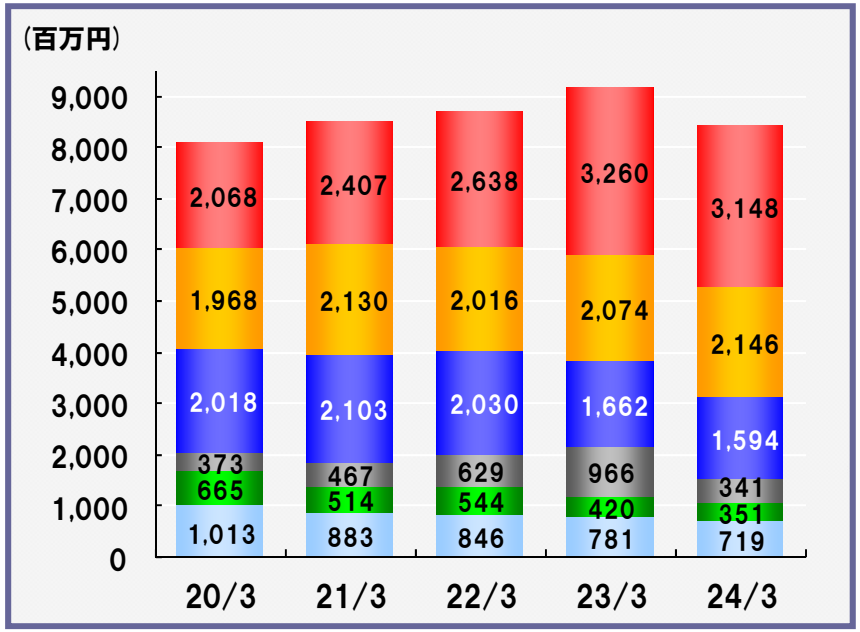
システムインテグレーション・サービス　システムアウトソーシング・サービス　プロフェッショナル・サービス　売上総利益率

(単位：百万円)

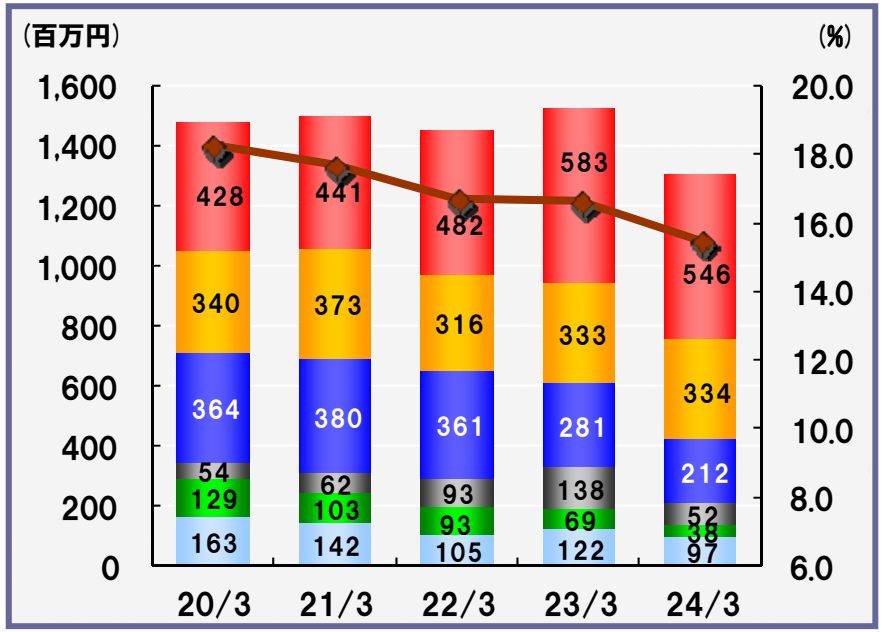
区分 / 品目(サービス)	売上高	前期比	売上総利益	前期比	売上総利益率
システムインテグレーション	5,180	101.0%	778	97.8%	15.0%
システムアウトソーシング	1,560	83.8%	260	87.8%	16.7%
プロフェッショナル	1,689	77.7%	264	60.9%	15.7%
システムソリューション(合計)	8,431	92.0%	1,304	85.3%	15.5%

Ⅲ. 品目・業種別状況

■ 業種別売上高推移



■ 業種別売上総利益推移



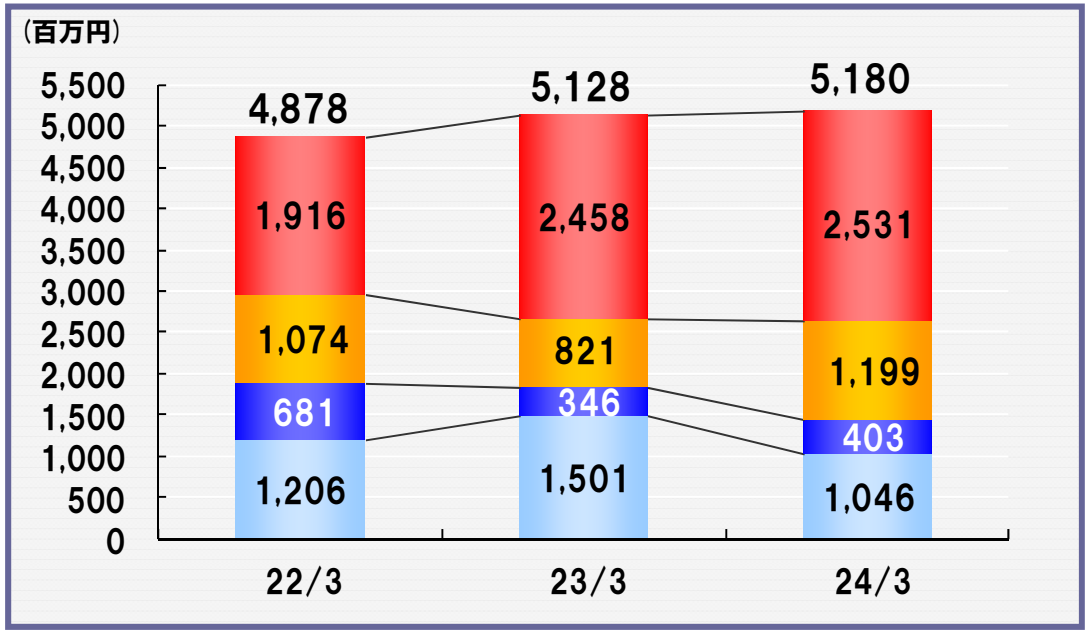
（単位：百万円）

業種＼区分	売上高	前期比	売上総利益	前期比	売上総利益率
金　融　業	3,148	96.6%	546	93.7%	17.4%
流　通　業	2,146	103.5%	334	100.3%	15.6%
通　信　業	1,594	95.9%	212	75.4%	13.3%
製　造　業	471	48.7%	74	53.8%	15.9%
官　公　庁	351	83.5%	38	56.4%	11.1%
そ　の　他	719	92.1%	97	79.9%	13.6%
合計	8,431	92.0%	1,304	85.3%	15.5%

Ⅲ. 品目・業種別状況

■ システムインテグレーション・サービス(SIS)の業種別推移

売上高の推移



当期要因分析

～横ばいにて推移～

・流通業における総合スーパー向け案件の拡大

・製造業におけるオフィス用品総合メーカー向け案件の縮小

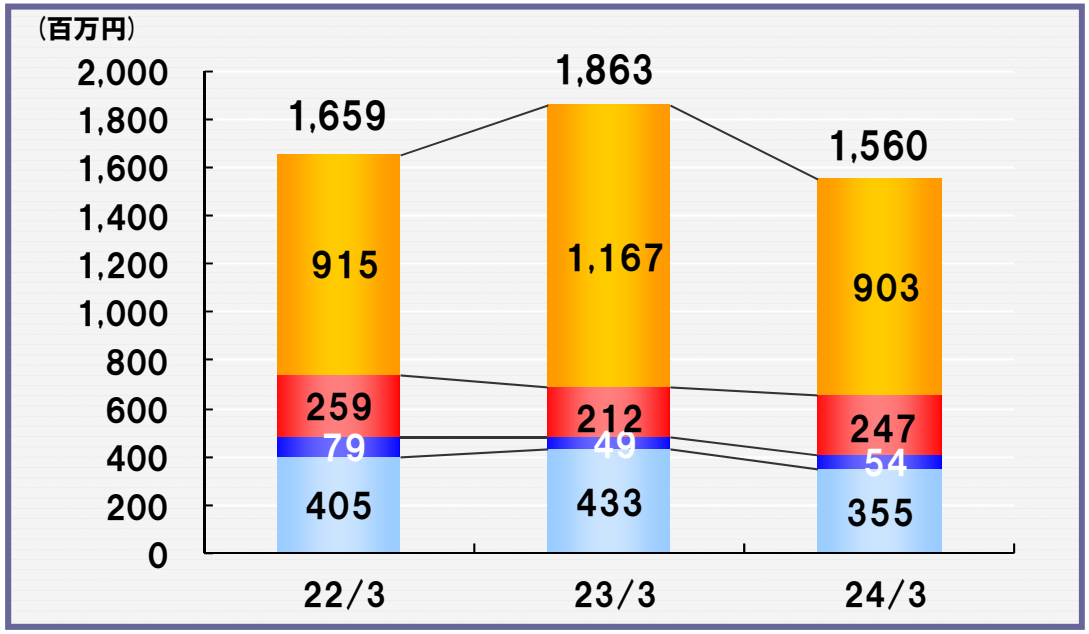
（単位：百万円）

区分 / 業種	売上高	前期比	売上総利益	前期比	売上総利益率
金融業	2,531	103.0%	435	100.6%	17.2%
流通業	1,199	146.0%	165	139.4%	13.8%
通信業	403	116.4%	33	97.9%	8.3%
その他	1,046	69.6%	144	68.5%	13.8%
小計	5,180	101.0%	778	97.8%	15.0%

Ⅲ. 品目・業種別状況

■ システムアウトソーシング・サービス(SOS)の業種別推移

売上高の推移



当期要因分析

～売上高・利益ともに減少～

・流通業における総合スーパー向け案件の縮小

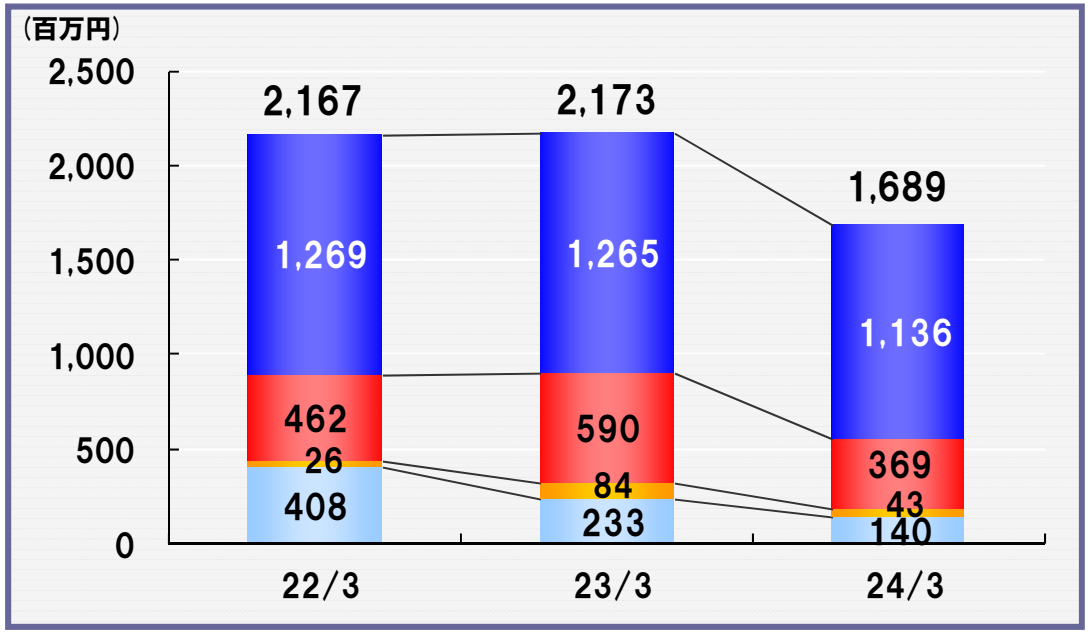
(単位：百万円)

区分 / 業種	売上高	前期比	売上総利益	前期比	売上総利益率
流通業	903	77.4%	160	86.3%	17.8%
金融業	247	116.6%	44	135.9%	17.9%
通信業	54	109.7%	6	247.2%	12.3%
その他	355	81.9%	49	65.1%	13.8%
小計	1,560	83.8%	260	87.8%	16.7%

Ⅲ. 品目・業種別状況

■ プロフェッショナル・サービス(ProS)の業種別推移

○ 売上高の推移



○ 当期要因分析

～売上高・利益ともに減少～

・金融業における銀行向け案件及び信販会社向け案件の縮小

・通信業における通信キャリア向け案件の縮小

（単位：百万円）

区分 / 業種	売上高	前期比	売上総利益	前期比	売上総利益率
通信業	1,136	89.8%	171	70.4%	15.1%
金融業	369	62.5%	66	56.7%	18.1%
流通業	43	51.7%	8	28.2%	18.5%
その他	140	60.2%	17	40.6%	12.8%
小計	1,689	77.7%	264	60.9%	15.7%

Ⅳ. 主要顧客別売上高推移

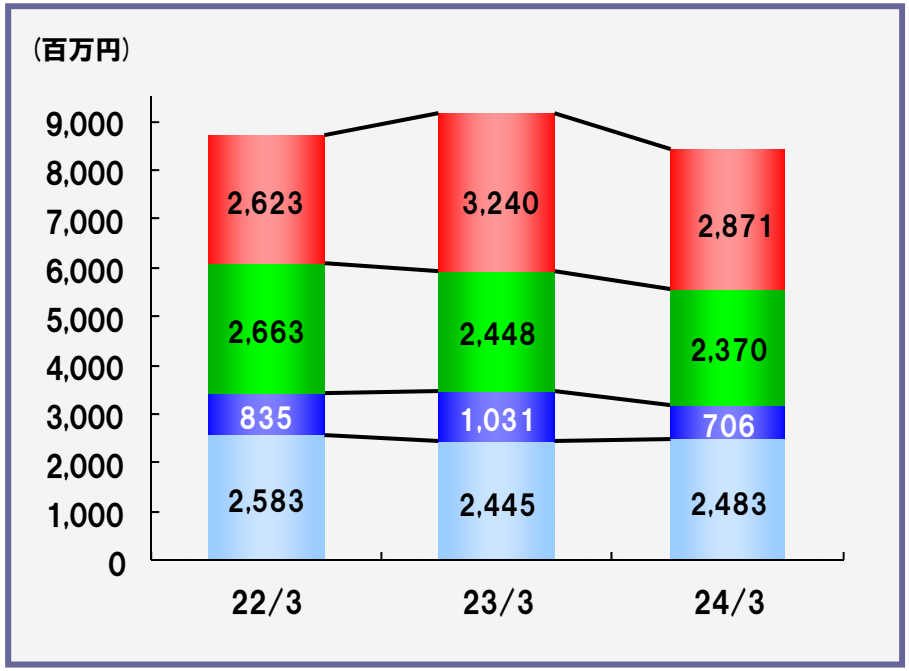
（単位：百万円 ）

顧客＼期別	22/3	23/3	24/3		
			金額	構成比率	前期比
野村総合研究所	2,266	2,832	2,540	30.1%	89.7%
富士通	1,743	1,558	1,386	16.4%	89.0%
みずほ情報総研	835	1,031	706	8.4%	68.5%
イオンアイビス	425	597	641	7.6%	107.3%
富士通アドバンストソリューションズ	187	284	382	4.5%	134.5%
NRIネットコム	356	408	326	3.9%	80.0%
東証システムサービス	178	154	188	2.2%	122.2%
NTTデータ	65	86	169	2.0%	195.8%
日本電気	169	161	168	2.0%	104.3%
富士通関西システムズ	217	132	162	1.9%	122.7%

Ⅳ. 主要顧客別売上高推移

■ 顧客グループ会社（上位3社）に対する売上高推移

○ 売上高の推移



○ 売上高概況

～主要3グループに対する売上高が減少～

- NRIグループにおいて、製造業および流通業向けSISが減少。
- みずほグループにおいて、SIS及びProSが減少。

（単位：百万円）

顧客＼期別	23/3		24/3		
	売上高	構成比	売上高	構成比	前期比
NRIグループ	3,240	35.4%	2,871	34.1%	88.6%
富士通グループ	2,448	26.7%	2,370	28.1%	96.8%
みずほグループ	1,031	11.3%	706	8.4%	68.5%
グループ3社合計	6,720	73.3%	5,947	70.5%	88.5%

Ⅴ．経営トピックス

■ 組織改編に関するお知らせ

平成24年4月1日付で、下記のとおり組織改編を実施いたしました。

① 業種別ならびにサービス品目別システムソリューション・サービスのノウハウおよび人材リソース等を統合し、著しく変化する市場環境や顧客ニーズに柔軟に対応するため、システムソリューション部門および本社機構に本部制を導入いたしました。
② システムソリューション各本部への支援体制を強化するため、「事業企画室」を新設いたしました。
③ 広報・IR機能の強化および中期経営戦略の更なる推進を図るため、代表取締役社長の直轄組織として、「経営企画室」を新設いたしました。

次頁に組織図を掲載しておりますので、ご覧ください。

■ 取締役および監査役の異動に関するお知らせ

平成24年4月27日開催の取締役会において、下記について内定いたしました。
詳細は、同日開示の「取締役および監査役の異動に関するお知らせ」をご覧ください。
なお、平成24年6月27日開催予定の当社第40回定時株主総会の決議において正式に決定される予定です。

1．取締役の異動（平成24年6月27日付）

(1) 新任取締役候補

新　役　職　名	氏　　名
取締役　流通・サービスシステム本部長	山岡　一裕
取締役　金融システム本部長	飯田　賢一郎
取締役　事業企画室長	名倉　和希

(2) 昇格取締役

新　役　職　名	氏　　名
常務取締役	栃澤　正樹

2．監査役の異動（平成24年6月27日付）

(1) 新任監査役候補

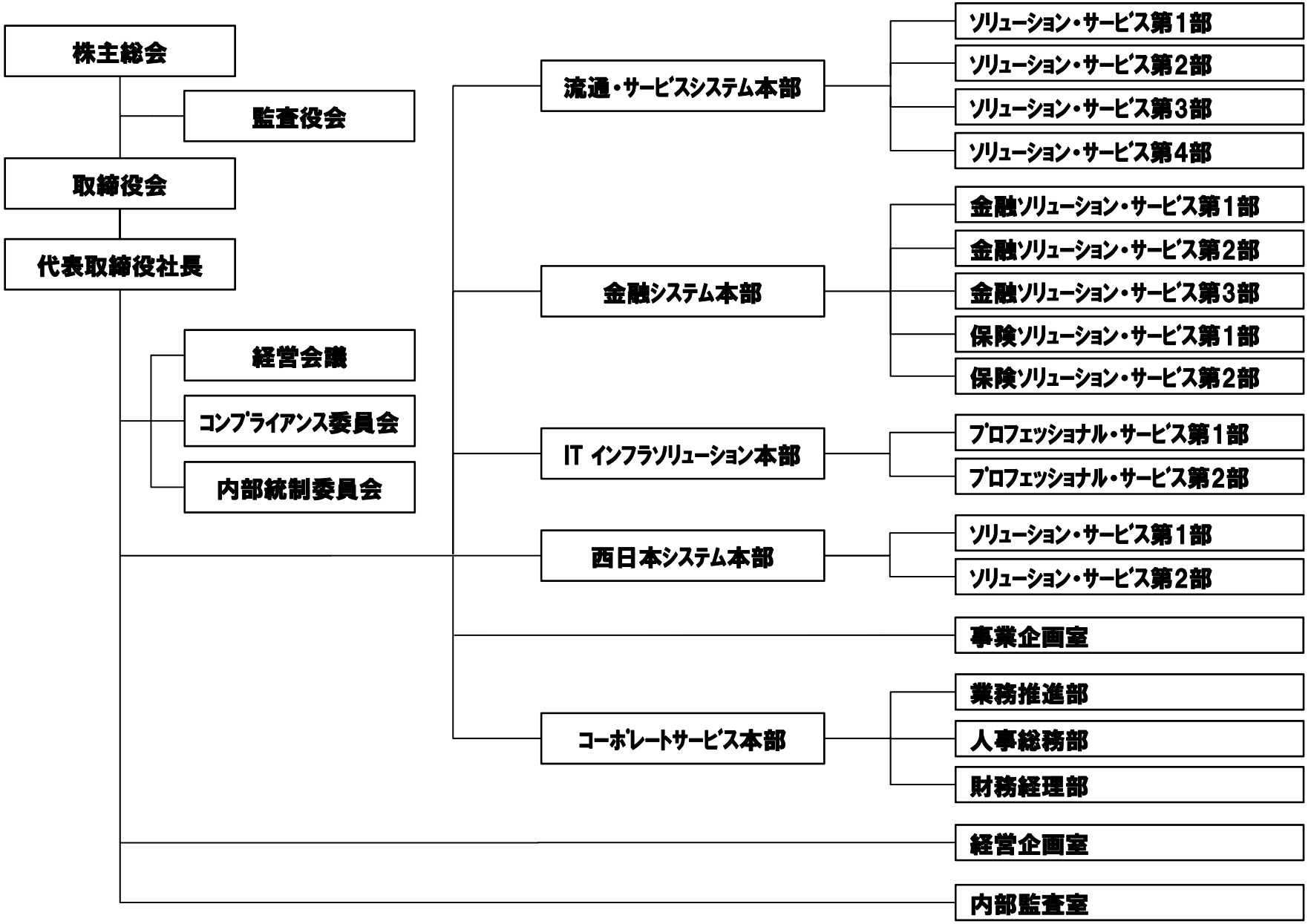
関口　昭茂

※会社法第2条16号に定める社外監査役の候補者であります。

(2) 退任予定監査役

小宮山　正己

組織図（平成24 年4 月1日付）



Ⅵ. 通期業績見通し

（単位：百万円）

区分＼期別	24/3（実績）	25/3（見通し）	増減	前期比
売上高	8,431	9,000	+568	106.7%
営業利益	523	620	+96	118.4%
営業利益率	6.2%	6.9%		
経常利益	533	630	+96	118.1%
経常利益率	6.3%	7.0%		
当期純利益	117	350	+232	297.2%
当期純利益率	1.4%	3.9%		

◆ 業績見通し

平成25年3月期は、金融業における銀行業向け案件の新規テーマ発生によるIT投資の回復と、流通業における新規開発案件の発生が見込まれております。

これに対し当社は、本部制を導入したことによる業種志向のリソース再配置およびスピーディな意思決定により新規受注を拡大し、業績の回復に努めてまいります。

Ⅵ. 通期業績見通し

■ マーケット別売上高見通し

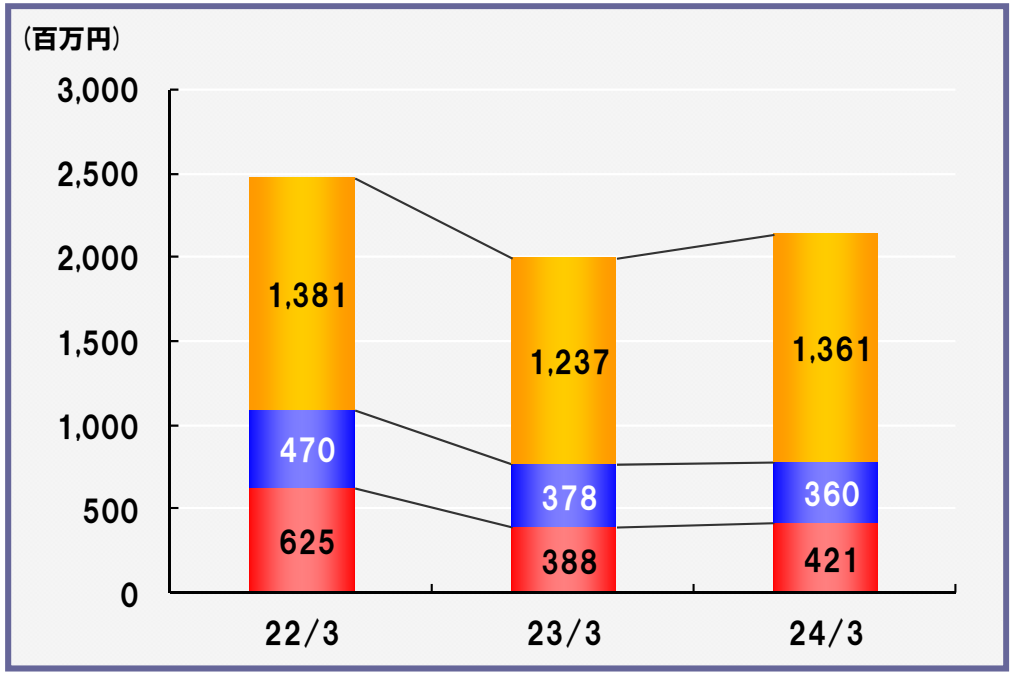
（単位：百万円）

品目	業種	24/3 実績	25/3 見通し	要因
SIS	金融業	2,531	2,980	銀行・保険案件が拡大
	流通業	1,199	1,570	流通業向け基幹業務システム構築案件の拡大
	通信業	403	450	電気通信事業者向け案件が堅調に推移
	その他	1,046	970	
小計		5,180	5,970	
SOS	流通業	903	760	流通業向け基幹業務システム案件がSISに展開
	金融業	247	200	生命保険会社向け案件がSISに展開
	通信業	54	140	電気通信事業者向け案件が拡大
	その他	355	500	
小計		1,560	1,600	
ProS	通信業	1,136	790	通信キャリア向け基盤案件の縮小
	金融業	369	300	銀行向け基盤案件の縮小
	官公庁	43	40	中央省庁向け基盤案件が横ばいにて推移
	その他	140	300	
小計		1,689	1,430	
合計		8,431	9,000	

Ⅵ. 通期業績見通し

■品目別受注状況

● 受注残高の推移



● 受注の動向

【受注高について】
システムインテグレーション・サービスにおける総合スーパー向け及び損害保険会社向け案件が拡大いたしました。

アウトソーシング・サービスにおける総合スーパー向け維持案件が縮小いたしました。

プロフェッショナル・サービスにおける銀行向け及び通信キャリア向け基盤案件の受注が縮小いたしました。

【受注残高について】
第4Qにおいて受注環境が好転し、新規案件が増加しているため、受注残高においては前期より増加いたしました。

(単位：百万円)

品目＼期別	23/3		24/3			
	受注高	期末受注残高	受注高	前期比	期末受注残高	前期比
システムインテグレーション	4,984	1,237	5,304	106.4%	1,361	110.0%
システムアウトソーシング	1,771	378	1,542	87.1%	360	95.2%
プロフェッショナル	1,937	388	1,722	88.9%	421	108.5%
システムソリューション（合計）	8,693	2,004	8,570	98.6%	2,143	106.9%

CUBE SYSTEM

株式会社キューブシステム

http://www.cubesystem.co.jp

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

そのため、様々な外部的要因の影響等により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性を多分に含んでいることをご承知おき下さい。